

内閣官房及び内閣法制局・内閣府本府入札等監視委員会

令和8年度第1回（第57回）合同会議議事概要

開催日及び場所	令和8年7月23日（木）中央合同庁舎第8号館 8階特別大会議室		
委 員	委員長	今井 猛嘉	（法政大学大学院法務研究科教授）
	委 員	大森 明	（横浜国立大学大学院国際社会科学研究院国際社会科学部門教授）
	委 員	市毛 由美子※	（弁護士）
	委 員	金井 睦美	（公認会計士）
	委 員	寺田 麻佑	（一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科教授）
	※ 当番委員		
議 事	○第56回会議審議案件の持越し分に係る審議 ○令和7年度第3・4四半期の契約に係る審議		

○第56回会議審議案件の持越し分に係る審議			
【一般競争入札】 総合評価落札方式	（内閣府）1件 （関心事項） ・落札率が低くなっている理由 ・技術点による競争が働いていない状況下での履行状況	契約件名：「新たな国際標準戦略」に基づく標準活用促進のための調査分析業務 契約相手：株式会社PEGASUS HOLDINGS 契約金額：5,500,000円 契 約 日：令和7年8月20日 担当部局：知的財産戦略推進事務局	
意 見 ・ 質 問		回 答	
落札率が低いと、業務の履行状況を確認したい。		業務の履行については事前に低入札調査を実施し、落札事業者の履行体制等を確認しており、成果物は仕様を満たした形で提出されている。 引き続き、調達に際しては仕様書の内容を精査するとともに、総合評価の場合は採点や評価に係る要件の厳格化や、業務内容に応じた契約方法を検討してまいりたい。	
委員会による意見の 具申又は勧告の内容		なし	

○令和7年度第3・4四半期の契約に係る審議			
審議対象期間	令和7年10月1日～令和8年3月31日		
対象案件の説明	○対象期間における契約件数（内閣官房76件・内閣法制局1件・内閣府本府215件）について事務局から説明 ○審議案件抽出等の考え方について当番委員から説明 抽出にあたっての関心事項 ・1者応札で、落札率が高くなった案件について、入札に参入しづらい理由があるのか確認する。 ・落札率が低くなった案件について、その理由及び履行状況を確認する。		
審議抽出案件	3件		
【一般競争入札】 総合評価落札方式	（内閣府）1件 （関心事項） ・落札率が低くなっている理由 及び履行状況	契約件名：クラウド型被災者支援システムの機能研究・課題改善に向けた基礎調査検討業務 契約相手：NTT東日本（株） 契約金額：3,850,000円 契 約 日：令和8年1月23日 担当部局：政策統括官（防災担当）	
【一般競争入札】 最低価格落札方式	（内閣府）1件 （関心事項） ・1者応札となっている理由 ・代替商品の有無	契約件名：災害備蓄用簡易トイレ・簡易トイレ本体付属品の購入 契約相手：太陽工業（株） 契約金額：62,617,500円 契 約 日：令和8年3月6日 担当部局：政策統括官（防災担当）	
【一般競争入札】 最低価格落札方式	（内閣府）1件 （関心事項） ・落札率が低くなっている理由 及び履行状況	契約件名：令和7年度 運用型広告を活用した「女性活躍推進法『見える化』サイト」広報業務 契約相手：（株）アカンパニーテクノロジーズ 契約金額：1,450,900円 契 約 日：令和8年1月15日 担当部局：男女共同参画局	
委員からの意見・質問 それに対する回答等		別紙のとおり	
委員会による意見の 具申又は勧告の内容		なし	

○その他
—

別紙

意 見 ・ 質 問	回 答
1 クラウド型被災者支援システムの機能研究・課題改善に向けた基礎調査検討業務	
落札率が低くなっている理由及び履行状況を確認したい。	落札事業者は、本調達に係るシステムとは別に同様の機能を有したシステムを運用した経験が豊富であり、当該システムへの知見も高いことなどから、業務に必要な工数を大幅に削減して実施することが可能であったため、予定価格に対して低価格での入札となった。 なお、実際に行われた業務については、問題なく履行された。
今後、同様の契約内容の入札を行う場合、今回の落札額が予定価格のベンチマークとなると、市場競争が難しくなる恐れはないか。	予定価格は、複数者に作成を依頼し、提出のあった見積書を参考に作成されたものであり、今回の調達における落札事業者の事情に応じて安値となった落札額を今後の予定価格の基礎とするものではない。 なお、今後、今回の調査結果を踏まえ、システムの改修業務を調達することになった場合においても、今回の落札事業者が有利になったり、特定の者しか参入できないような要件定義を行うことは無いため、公正な競争は担保できると考える。
2 災害備蓄用簡易トイレ・簡易トイレ本体付属品の購入	
落札率が高くなっている理由及び1者応札となっている理由について確認したい。	調達を実施した時期による制約から短納期とせざるを得ず、調達数量も一定量あったことから1者応札となったものと推察される。
競合商品の有無及び、同様の製品の入札等における他業者の入札参加状況について確認したい。	競合する商品は他にも存在しており、同等品の申請を行うことで競合商品による入札も認めていたが、結果的に1者応札となったもの。なお、令和8年度に当該製品の調達を行った際は6者が入札に参加していることから、製品の指定によって1者応札になったということでは無く、競争性は十分に担保されているものとする。
3 令和7年度 運用型広告を活用した「女性活躍推進法『見える化』サイト」広報業務	
落札率が低くなっている理由及び履行状況を確認したい。	予定価格作成の際には大手企業から参考見積を取得しており、そのため、比較的高い価格で予定価格が見積られた可能性がある。実際に入札した複数の事業者の多くは中小企業であり、結果として予定価格に対して低価格での入札となったことが考えられる。 履行状況は事業者から報告を受けており、目標数の達成を確認している。目的である「見える化」サイトのアクセス数も増加していることから、一定の成果は得られたものと考えている。
視聴の目標延べ数の指定以外にも、広報のターゲット層への普及方法や、広報した実態の検証なども仕様書に取り入れた方がよいのではないか。	今回の業務でも、目標達成のために週次レポートの提出は求めていたものの、具体的な広報の方法を仕様書で要件定義していなかったため、今後、同様の調達をする際には更に効果的な広報となるように検討していきたい。
○その他	
-	